

CS だより

日本キリスト教団逗子教会
牧師 小宮山剛
校長 渡辺 信

聖書のことば

『取って食べなさい。これは私の体です。』

この言葉を聞いたある子どもが言いました。「これって、アンパンマンじゃん！」そうです、そうなんです。パンでできた自分の顔を困っている人に食べさせ、元気になったその人を見て喜ぶアンパンマン。イエス様はアンパンマンみたいな方、いやむしろアンパンマンがイエス様みたいなのです。この言葉を弟子たちに伝えた翌日、イエス様は十字架の上で亡くなります。人間のために命をささげたイエス様の生き方になって、私たちが周りの人のために尽くすこと、これがイエス様のメッセージです。私たちがこの世界でイエス様やアンパンマンのようになれるでしょうか？

(『イエスのことば100』より)

新年度が始まりました。新入学の皆さん、おめでとうございます。次の学年に進んだすべての皆さん、今年度の歩みも、神さまのお守りがありますよう、祈っています。

4月4日は、イースターの礼拝でした。早天礼拝や卵さがしはできませんでしたが、いつもの礼拝の中で、イエス様の復活のお話を聞き、お祝いしました。そのあと、クラスの紹介と、担当するスタッフの紹介をしました。改めて、クラスのことをお知らせしますね。

- ・こひつじ：乳児～幼稚園入園のお友だち。(このクラスだけ、毎週金曜日の午前)
- ・ひつじ：幼稚園～小学1年生
- ・オリーブ：小学校2～5年生
- ・ナルド：小学校6年生～高校生

これからもしばらくは全員での合同礼拝ですが、礼拝後の短い時間、各クラスに分かれて活動します。教会で皆さんに会えるのを楽しみに待っています。

スタッフの自己紹介

第1弾は、渡辺 信(わたなべまこと)さんです

今、逗子教会に来ているみなさんと同じこの逗子教会で小学生から神様のお話を聞いて大人になりました。

子供の頃から今まで、逗子教会に来ている大切な友達が、

今でも逗子教会にはたくさんいます。

みなさんにも、長く続く友達が逗子教会でできるといいなと思っています。

(校長・ナルドクラス担当)

~~~~~ここからは、礼拝でのお話です~~~~~

## 4月4日の説教から 『よみがえりの知らせ』

新約聖書：マルコによる福音書 16章 1～8節

ブレイズソング：1 『心を開いて』

こどもさんびか：89 『キリストイエスは』



イエスさまが十字架につけられて、死んでしまわれました。おでしさんたちは、みんなショックでした。「わたしたちが信じたイエスさまが、どうして死んでしまわれたんだろう？」と、悲しくて、つらくて、どうしようもありませんでした。人は死ぬと終わります。だから、もう終わってしまったとみんな思いました。

人は死ぬと、お墓にほうむられます。イエスさまもほうむられました。日本のお墓とはちがって、山を横に穴を掘った中に死んだ人の体をおさめます。そして入り口には、丸い大きな石でふたをします。女のおでしさんたちが、それを見ていました。すべては終わったと、みんな思いました。



それから3日目(日本で言えば2日後)の日曜日の朝はやく、女のおでしさんたちが、イエスさまのお墓に行きました。イエスさまが十字架の上で死んでから、すぐにお墓にほうむられたので、イエスさまの体をちゃんときれいにしてさし上げることができなかったから、もう一度イエスさまの体に香料をぬって、きれいにしてさし上げようと思ったのです。

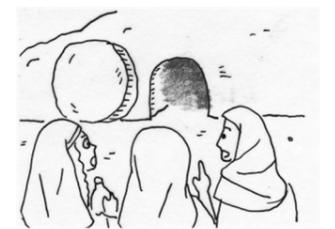
女のおでしさんたちは、お墓に行くとき、「あの大きな重い石を、だれがころがしてくれるでしょうか？」と話しあっていました。自分たちの力では、

墓の入り口の丸い大きな石を動かすことができないからです。ところが、お墓に着いてみると、もう丸い大きな石は動かしてありました。「あれ？だれが動かしたのかな？」ふしぎに思って、墓の中に入ると、白い服を着た若者がすわっていました。女のおでしさんたちは、びっくりしました。この若者はだれでしょう？



きっと神さまのおつかい、つまり天使でしょう。その若者は言いました。「おどろくことはない。あなたがたは十字架につけられたイエスをさがしているが、あのかたは復活なされて、ここにはおられない。……」!

イエスさまがよみがえられたというのです! 天使というのは神さまの使いですから、それは神さまの言葉です。神さまがイエスさまをよみがえらせたということです。女のおでしさんたちは、びっくりして、墓から逃げていきました。……でもほんとうにイエスさまがよみがえったら、そ



んなにうれしいことはありませんね。

きょうの聖書では、まだ復活した（よみがえった）イエスさまは出てきません。イエスさまが復活されたという言葉だけが語られています。

わたしたちも、今イエスさまのすがたを直接見ることはできません。聖書に書かれている言葉があるだけです。でもその言葉を信じていいということなんです。



本当にイエスさまはよみがえって、いきとおられるのだと、聖書は教えています。そして、イエスさまを信じるならば、イエスさまはわたしたちと

もにいてくださいます。そしてわたしたちをたすけ、よいものをあたえてくださいます。共にあゆんでくださいます。

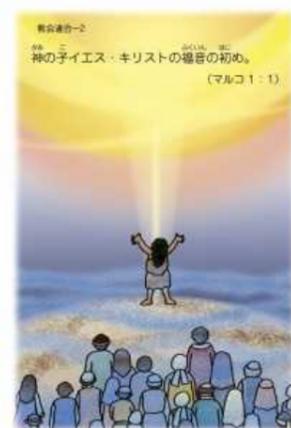
＜小宮山剛牧師・挿絵も＞



教会連合-1  
あの方は復活なさって、ここにはおられない。御覧なさい。お納めした場所である。  
(マルコ 16:6)

~~~~~これからのお話~~~~~

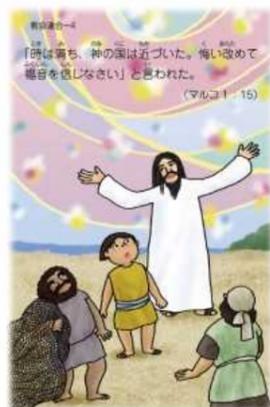
- 4月11日『ヨハネという人』
- 4月18日『私たちとともに』
- 4月25日『神の国は近づいた』



教会連合-2
神の子イエス・キリストの福音の初め。
(マルコ 1:1)



教会連合-3
「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に意をなす」といふ声が、天から聞こえた。
(マルコ 1:11)



教会連合-4
「時は来た、神の国は近づいた。悔い改めて福音を宣いなさい」と言われた。
(マルコ 1:15)

*カードの出典は福音主義教会連合

CS 礼拝のYouTube配信はこちらから



挑戦しよう!

さがしもの ルカの福音書15章8~10節

女の人が、部屋の中でなくなったものをさがしています。ところで、上の絵と下の絵ではちがうところが9個あります。見つけてください。また、何がなくなったのか、絵の中から字を見つけてならべてください。



答は5月号に♪

facebook でも CS の案内をしています。

『日本キリスト教団返子教会』で検索してください